

3月 既存照明が生産終了



2月号

CONTENT

- 2019年3月 既存照明生産終了
- 新電力切り替えの選択肢
- ブラックアウトから5ヶ月
- 31年度補助金概要
- 車からの給電実験

LEDのことならあかりみらい

LED化の検討を!

2019年3月に向けて対策が必要となる喫緊の問題が照明のLED化である。2019年東日本大震災による電源逼迫という危機は政府の「あかり未来計画」と省エネ技術の革新によって回避されたが、2020年を目標とした国内総生産削減は、LED化政策は、目標年度を前にして2019年3月にメーカーの前倒しでの生産終了という最終段階を迎えている。この強制的な国内全照明のLED化政策は、テレビの地デジ化とは異なり経営者にとって多額の機器予算と工事費を必要とするものだ。早く取り組むことで電気料金の削減効果による投資回収も進むが、なにより2019年度以降には工事業者の払底と工事費の高騰が予想される。

自治体も次々にLED化 (株)あかりみらい 平成30年度LED化工事 実施自治体一覧(試算)

自治体名	対象施設数	設備・工事費計	補助金額 (※ポイント含む)	年間電気料金削減額	投資回収/年	電気使用量削減率(%)	リース支払後 電気料金削減 メリット(年)
S村	23	34,370,200	26,757,000	7,503,300	4.6	78.2%	2,966,400
A村	41	61,374,500	18,500,000	11,694,600	5.2	71.4%	3,593,100
S村	44	94,529,600	41,180,000	19,022,600	5.0	69.5%	6,544,600
K町	26	60,995,500	29,365,000	12,600,700	4.8	71.2%	4,549,200
H町	9	34,340,300	12,207,000	7,547,300	4.5	71.5%	3,014,300
MF町	40	60,874,400	24,238,000	15,277,000	4.0	73.3%	7,241,500
S町	26	97,335,900	33,047,000	15,160,000	6.4	73.9%	2,311,600
F市	41	136,329,800	54,048,000	30,023,100	4.5	72.8%	12,027,500
合計	250	580,150,200	239,342,000	118,828,600	平均年4.8	平均73.4%	

※リース料率は1.1%/年、120回払いで試算。

あかりみらいは2018年度、8自治体250施設のLED化を実施。

節電対策は 電気料金削減の専門家がLED化をお手伝い!

LED化から!

LED最大 90% の節電が可能です!

分割払いなら 手元金 0円 できちゃいます!

補助金申請も 代行 いたします!

LEDなら節電目標 20% を上回る省エネとコストダウンを実現。

札幌時計台

北海道庁赤レンガ庁舎
ライトアップ

北海道エアシステム様

北海道文化放送様

枝幸漁協様

キャンモアスキー場様

自家発電設備の設計・見積り、非常用バッテリー導入、ハイブリッド発電機の導入などのご相談はあかりみらいが お手伝いいたします。

新電力エフパワーが北海道撤退

2016年に日本ロジテック共同組合が倒産。北海道で1100の企業と33の自治体が大きな迷惑を被ったことは記憶に新しいが、昨年末に新電力エフパワーの北海道撤退がニュースになった。北海道での供給用の電力が不足・高騰する中であまりに安い値段でシェアを取ろうとした経営の失敗である。

今年はいみじくもブラックアウトの経験で北海道電力の電気も新電力の電気も停電する時には停電し復旧するときは同時に復旧することになった。

だったら安い方がいいだろうという考えになるが、電気の契約は値段だけでなく信用と実績で判断する必要がある。特に自治体では、価格だけの入札だとまた同じことが起こるのでプロポーザル方式など多面的な評価が重要である。北海道の電気料金は全国で一番高く、地域経済と道民生活に大きな負担をかけている。

季節需要は特に有利。その解決策として新電力への契約変更は有効な手段。大手新電力では、基本料金単価を大幅に値引きしており、業種にもよるが、およそ1ヶ月分以上の電気料金の削減につながる例が多くある。

北海道の産業構造は季節需要が多く、水産工場・冷凍倉庫・スキー場・ゴルフ場などデマンドピーク時の基本料金を一年中払っているような企業はぜひ試算すべきである。

自治体でも入札により大きなコストダウンへつなげている。すでに電力自由化は常識であり、北海道電力も含めて価格とサービスの比較選択によるコストダウンの時代である。

あかりみらいでは、電力自由化の仕組みと契約変更の方法を親切に教えてくれる。(問い合わせ011-876-0820)

新電力切り替えの選択は慎重に

(株)あかりみらい 契約切替提案例(実績・一部試算)

自治体・企業	電気料金切替前	新電力切替後	年間電気料金削減額	年間削減率(%)
K市 小中学校30校計	123,278,400	110,963,000	12,315,400	10.0%
医療法人H会	44,124,300	39,676,800	4,447,500	10.1%
財団法人B地域復興財団	11,644,600	10,428,400	1,216,200	10.4%
Iコンクリート株式会社	103,492,600	92,104,200	11,388,400	11.0%
学校法人学園	1,599,300	1,360,400	238,900	14.9%
N漁業協同組合	7,242,500	5,630,600	1,611,900	22.3%
B漁業協同組合	18,356,800	16,910,800	1,446,000	7.9%
Oローブウェイ	12,652,100	9,520,600	3,131,500	24.8%
Tスキー場	4,087,600	2,538,000	1,549,600	37.9%
株式会社H機工	2,750,000	2,446,700	303,300	11.0%

※燃料費調整額を含まず。
※試算額は消費税(8%)込み

非常用リチウムバッテリー

限定200台入荷 お急ぎください!

HUG 400A 特別価格 ¥128,000 (税別・送料別) 予約販売

軽量 5.3 kg

安心の 国産

390 wh

AC 100 V

小型・軽量で携帯電話、PC、テレビ、LED照明などに給電可能。AC電源、ソーラーパネル(別売)から充電可能。

経営者・首長など防災責任者の机には一台 ご予約は あかりみらい 011-876-0820 へ

いましてすぐ停電対策を!



インタビュー

ブラックアウトから5ヶ月

2018年9月6日のブラックアウト以来、停電対策の講演依頼を多くいただいています。私の講演趣旨は以下のとおり。

○9月6日以来5か月を迎えようとしているが実効的な停電対策を構築できた企業も自治体もほとんどない。

○なぜならば自家発電も非常用バッテリーも西日本災害などで払底して現在すぐ入手することは困難だから。

○それではこの冬に広域で長時間停電が起きればどうなるか。厳寒期の長時間停電では死者がでる可能性もある。

○ほとんど唯一の対策は車からの給電の活用。避難所でも公用車、職員の登録車でサブバイバル電源はとれる。港町の場合は船からの給電も検討すべき。

○車からの給電には屋外給電コンセントや電子ブレーカー付きケーブルリールなどの備えとマニュアル化が必要。

○分厚い非常災害マニュアルには再生エネルギーを活用した施策に「エネルギー構造高度化転換促進補助金」が最大2億円できる可能性がある。東北各県ではこのハード事業申請に火がついている。

○民間向けでは、30%以上のCO2削減に寄与する空調・照明等の導入に上限5000万円、1/2補助。業務用ビルや大型店舗では「グリーンリース補助金」が、オーナー・テナントの協力で取り組むに上限4000万円、1/3の補助が得られる。国立公園内のホテルの空調・照明・給湯等の省CO2・再生エネ投資には1/2補助。

○店舗や水産冷凍業では脱フロン型冷凍庫や冷凍ストッカー・ショーケースへの交換に1/3の補助が出る。

○また、30年度補正予算の目玉でもある、「災害対策・国土強靱化予算」では停電対策として自家発電設備・非常用電源を設置するための補助金が盛り込まれる。

○これらの詳細は2月国会の後公示されるが、補助金獲得は全国一斉の競争であり、早めに準備しておかねば乗り遅れる。まずは自分の狙う分野、施設、設備の基盤見直しをどうして公募開始と同時に申請できるように準備するべきである。

○あかりみらいでは過去1000件近くの見積もり・工事実績と40件以上の補助金採択実績をもとに補助金申請の代行をしている。

○あかりみらいではまだ詳細が公示される前ではあるが昨年度のスキームを元に新年度申請準備のアドバイスをしている。問い合わせは011-876-0820。

○被災士の菅井貴子です。昨年のブラックアウトを受けて車からの給電でどれだけの電気機器を使えるか実験してみました。車の電源は車種によって100ワットから150ワット程度のシガーライターの12ボルト電源を100ボルトに変換する装置を使うものと、新型のハイブリッドカーで初めから100ボルトコンセントのついているものがあります。最新型のは1500ワットの大容量の車種も出てきています。100ワット程度の電気があれば携帯電話、ノートパソコンの充電、小型テレビ、LEDスタンド等の最低限の照明、通信情報が確保できます。1500ワットのハイブリッドカーならばこれに加えて大型照明、大型テレビ、デスクトップパソコン、電気ポット、炊飯、冷蔵庫、電気ストーブまでが可能になります。車の手配がつけば1500ワットのハイブリッド

トの大容量の車種も出てきています。100ワット程度の電気があれば携帯電話、ノートパソコンの充電、小型テレビ、LEDスタンド等の最低限の照明、通信情報が確保できます。1500ワットのハイブリッドカーならばこれに加えて大型照明、大型テレビ、デスクトップパソコン、電気ポット、炊飯、冷蔵庫、電気ストーブまでが可能になります。車の手配がつけば1500ワットのハイブリッド

とで、体育館の避難所や事務所、住宅一棟分の電気を賄うことも可能です。ただし停電時の車からの給電についてはその車の電気容量を超えるエンジンボックスの中のヒューズが飛び出すことによって再び停電状態に戻ってしまいます。ほとんどの方は車のヒューズボックスがどこにあるかどうやって直せば良いかわかりません。

それを防止するためには電気のコードリール側で電子ブレーカーで制限することが必要です。負荷側にリミッターがあれば電気を使いすぎた場合でもその機器を外せば再度通電できます。これを常設の通電キットとして車に搭載しておくか避難所に設置しておくかしていただく。詳しくは検索「あかりみらい 自治体」

神楽町・余市町などで町長も交えた勉強会を開きました。留萌振興局・根室振興局のお招きで危機管理セミナーと防災展示会を開催。新聞社・医療法人・自動車メーカー・シンクタンク・商工会議所からの企画もあり、3月のセミナーも企画をいただいています。

セミナーでは、最新の停電対策製品もご覧いただけます。今からでもお声かけただけると、冬の対策に間に合います。無料で出向きますのでぜひご企画ください。また、生産待ちで今冬に間に合わずでも31年度予算での自家発電策、非常用バッテリーなどの設計見積もりもお急ぎ下さい。早く予約発注しないとまずまず対策が遅れることとなります。危機管理の要諦のひとつはトップの決断とスピードです。ご依頼のあった順番にお手伝いいたします。

エネキールコンサルタンツ、防災危機管理アドバイザー 越智文雄

平成31年度補助金

速報

2018年12月・31年度予算案が閣議決定された。経産省では、例年の「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」が工場・事業所単位と設備単位で募集。ただし、今年3月に控えた照明器具の生産終了と10月の消費税引き上げもあり、競争率が格段に高くなることが予想される。新規施設ではネットゼロエネルギービルZEB・ZEBへの補助金も継続。

環境省では、自治体向けに昨年度のパルクリース補助金が終了し、「カーボンマネジメント強化補助金」がそれに代わるスキームを提示しており、公共施設の新設・改修への省エネ設備導入に補助。北海道のほとんどの自治体は財政力指数が全国平均以下のため2/3という有利な補助率の対象になる。

泊原子力発電所の30km圏内自治体には再生エネルギーを活用した施策に「エネルギー構造高度化転換促進補助金」が最大2億円できる可能性がある。東北各県ではこのハード事業申請に火がついている。

○民間向けでは、30%以上のCO2削減に寄与する空調・照明等の導入に上限5000万円、1/2補助。業務用ビルや大型店舗では「グリーンリース補助金」が、オーナー・テナントの協力で取り組むに上限4000万円、1/3の補助が得られる。国立公園内のホテルの空調・照明・給湯等の省CO2・再生エネ投資には1/2補助。

○店舗や水産冷凍業では脱フロン型冷凍庫や冷凍ストッカー・ショーケースへの交換に1/3の補助が出る。

○また、30年度補正予算の目玉でもある、「災害対策・国土強靱化予算」では停電対策として自家発電設備・非常用電源を設置するための補助金が盛り込まれる。

○これらの詳細は2月国会の後公示されるが、補助金獲得は全国一斉の競争であり、早めに準備しておかねば乗り遅れる。まずは自分の狙う分野、施設、設備の基盤見直しをどうして公募開始と同時に申請できるように準備するべきである。

○あかりみらいでは過去1000件近くの見積もり・工事実績と40件以上の補助金採択実績をもとに補助金申請の代行をしている。

○あかりみらいではまだ詳細が公示される前ではあるが昨年度のスキームを元に新年度申請準備のアドバイスをしている。問い合わせは011-876-0820。



1500w あればご飯も炊けました

「菅井貴子の防災講座」I

トの大容量の車種も出てきています。100ワット程度の電気があれば携帯電話、ノートパソコンの充電、小型テレビ、LEDスタンド等の最低限の照明、通信情報が確保できます。1500ワットのハイブリッドカーならばこれに加えて大型照明、大型テレビ、デスクトップパソコン、電気ポット、炊飯、冷蔵庫、電気ストーブまでが可能になります。車の手配がつけば1500ワットのハイブリッド



1500w 給電可能な新型プリウス

とで、体育館の避難所や事務所、住宅一棟分の電気を賄うことも可能です。ただし停電時の車からの給電についてはその車の電気容量を超えるエンジンボックスの中のヒューズが飛び出すことによって再び停電状態に戻ってしまいます。ほとんどの方は車のヒューズボックスがどこにあるかどうやって直せば良いかわかりません。

それを防止するためには電気のコードリール側で電子ブレーカーで制限することが必要です。負荷側にリミッターがあれば電気を使いすぎた場合でもその機器を外せば再度通電できます。これを常設の通電キットとして車に搭載しておくか避難所に設置しておくかしていただく。詳しくは検索「あかりみらい 自治体」

停電対策 広域停電・計画停電はまだありえます! 今すぐ自己防衛を!!

<p>バッテリー式 LED 投光器</p> <p>(税別・送料別) 特別価格</p> <p>50W型 54,000円</p> <p>30W型 50,000円</p> <p>20W型 32,000円</p> <p>一充電で9時間点灯。水銀灯250ワット相当の大光量。防水で耐久性に定評のある日動工業製品。選べる20・30・50W。</p>	<p>非常用リチウムイオンバッテリー</p> <p>小型・軽量で携帯電話、PC、テレビ、LED照明などに給電可能。AC電源、ソーラーパネル(別売)から充電可能。</p> <p>限定 200台</p> <p>特別価格 128,000円</p> <p>(税別・送料別) 予約販売</p>	<p>LPガス・ガソリン小型発電機</p> <p>ガソリン満タンで約10時間、50kgプロパンボンベならば連続約30時間発電。(約3.5kW負荷の場合)</p> <p>参考価格 580,000円</p> <p>(税別・送料別) 予約販売</p>	<p>ブレーカー付電工リール</p> <p>漏電保護専用ブレーカー付 30m</p> <p>ハンドリールアース付 10m</p> <p>限定 50台</p> <p>29,800円 18,000円</p> <p>(税別・送料別) 予約販売</p>
--	---	--	--

- 防水
- 充電式
- 大光量
- AC 100V
- 390W
- 軽量 5.3kg
- ハイブリッド
- 5,000VA
- 廃棄ガス臭小
- 30m 事業所用
- 10m 家庭用

この冬の避難所の停電対策に車の活用を。車のヒューズを飛ばさないために電子ブレーカー付きの電工リールを備えましょう。

停電対策のお問い合わせは 札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌北ビル4階 FAX 011-876-0826 akari@akarimirai.com

あかりみらい 防災対策

011-876-0820

あかりみらいでは、自治体向け・企業向けの補助金・防災対策、LED化・電力契約切替によるコストダウンなどご相談を無料で受け付けております。お気軽にご相談ください。

株式会社 **あかりみらい** あかりをかえれば未来がかわる

あかりみらいでは、自治体向け・企業向けの補助金・防災対策、LED化・電力契約切替によるコストダウンのご相談を無料で受け付けております。お気軽にご相談ください。

札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌北ビル4階 FAX 011-876-0826 akari@akarimirai.com

011-876-0820

詳しくはWEBで検索!

あかりみらい

あかりみらいアドバイザー 気象予報士・防災士 菅井 貴子